数値記録表：防火シャッター

作動の状況（運動エネルギーの測定） ※簡易確認方法（座板感知部の作動からの停止距離及び再下降の有無は別途検査が必要）

【場所】那覇市役所本庁舎　　記録年月日：令和6年　月　日

階	防火設備番号及び、設置場所	基準値以上＝運動エネルギー10J（J：ジュール）以下						検査結果
		W	H	開口面積	測定値（秒）	基準値	結果	指摘：有（内容）・無
1	防火シャッター①　北側階段室	3.25	3.00	9.80	5.0	3.9	○	無
1	防火シャッター②　南側階段室	4.00	3.00	12.00		5.5		有：不作動

運動エネルギー確認表	
開口面積（㎡）	適用閉鎖時間（秒）
10以下	3.9
10超～20以下	5.5
20超～30以下	6.8
30超～40以下	7.8
40超～50以下	8.7
50超～60以下	9.5
60超～70以下	10.3
70超～80以下	11.0
80超～90以下	11.7
90超～100以下	12.3

1．適用時間を超えること

2．座板が床上1,000mmの位置を通過した時点から測定。

【注】※開口幅又は開口高さが10mを超える場合、及び上記の確認表で不合格になった場合は、「防火設備定期検査業務基準（一般財団法人 日本建築防災協会発行）」P.133の判定方法による。

※色つきセルは計算式が組まれているため、原則入力不可とします。